

# 令和5年度(昨冬)の除排雪に関するLINE登録者アンケート調査結果

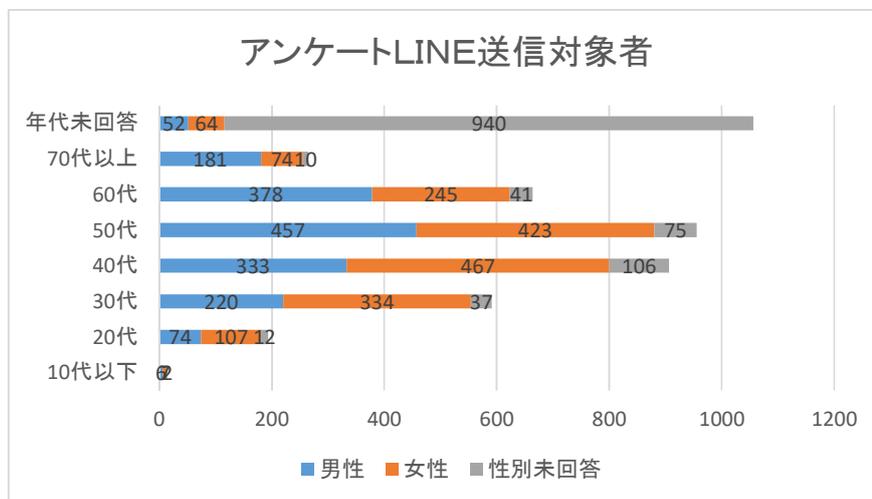
アンケート実施期間 令和6年5月10日～17日

アンケート対象者 秋田市公式LINE登録者のうち、除排雪情報の選択者

アンケートLINE送信対象者数	4,645人
アンケートLINE回答者数	473人
回答率	10.2%

今回のアンケート調査については、秋田市公式LINEを活用し、友達登録済みの方を対象にアンケート調査の案内を送信し、実施いたしました。

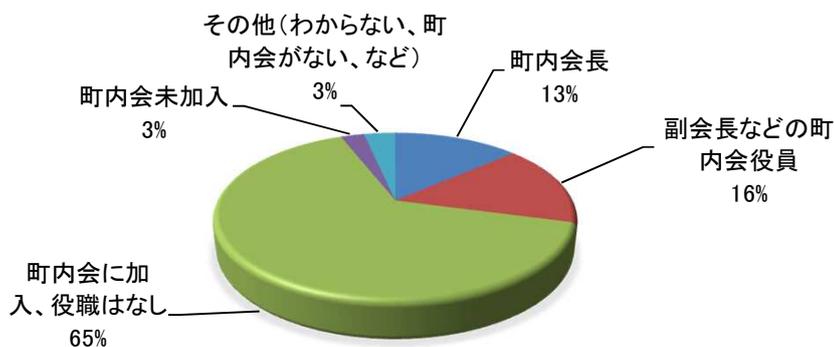
案内の送信を行った対象者の年代、性別については以下のとおりとなっています。



## 1 市民協働の除排雪の推進に向けた参考にするためお伺いします。

問1 ご自身の町内会(自治会等)において、次の何か役割を持っていますか。(回答数 473件)

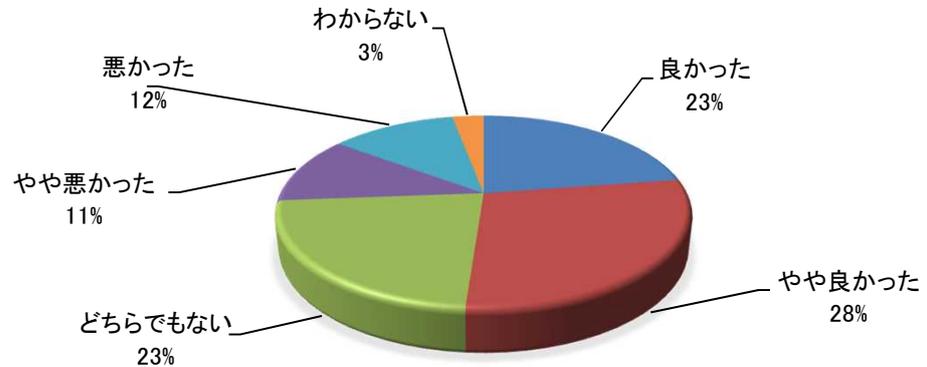
- 1 町内会長
- 2 副会長などの町内会役員
- 3 町内会に加入、役職はなし
- 4 町内会未加入
- 5 その他(わからない、町内会がない、など)



## 2 昨冬の除排雪についてお聞かせください。

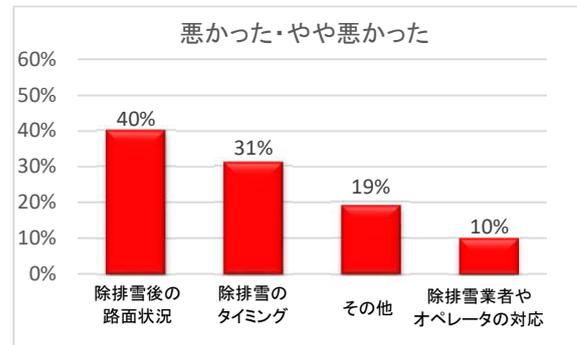
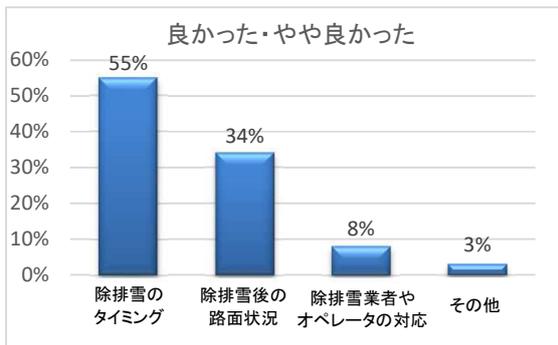
問2 車道の除排雪状況はどうでしたか。(回答数 473件)

- |          |          |           |
|----------|----------|-----------|
| 1 良かった   | 2 やや良かった | 3 どちらでもない |
| 4 やや悪かった | 5 悪かった   | 6 わからない   |



問3 問2の理由をお聞かせください。(複数回答可)(回答数 651件)

- |                          |                    |
|--------------------------|--------------------|
| 1 除排雪のタイミング (稼働基準)       | 2 除排雪後の路面状況 (作業基準) |
| 3 除雪業者やオペレータの対応(態度、交通誘導) |                    |
| 4 その他                    |                    |

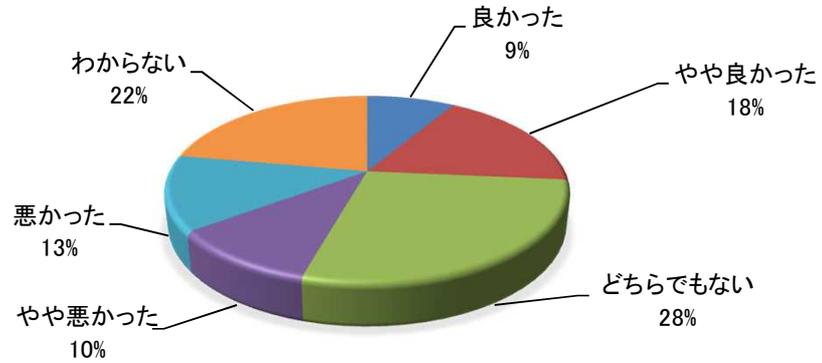


【その他の自由記載】

- ・降雪量が少なく判断できない。
- ・間口に残された雪山の除去が大変だった。
- ・除雪が入る基準がよく分からなかった。
- ・除雪のタイミングが例年より早くて助かった。

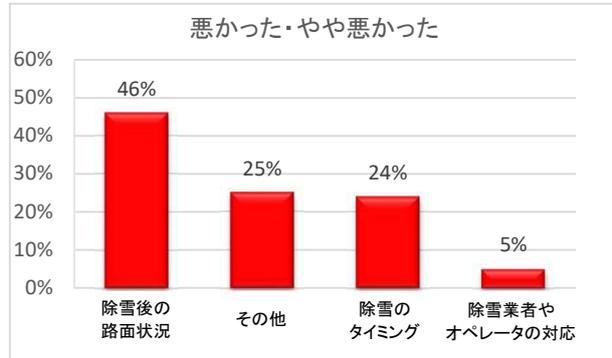
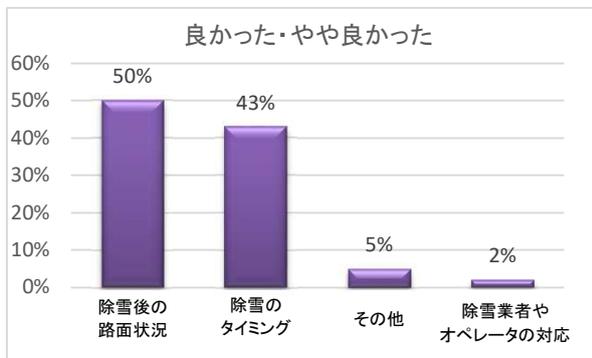
問4 歩道の除雪状況はどうでしたか。(回答数 469件)

- |          |          |           |
|----------|----------|-----------|
| 1 良かった   | 2 やや良かった | 3 どちらでもない |
| 4 やや悪かった | 5 悪かった   | 6 わからない   |



問5 問4の理由をお聞かせください。(複数回答可)(回答数 463件)

- |                           |                   |
|---------------------------|-------------------|
| 1 除雪のタイミング (稼働基準)         | 2 除雪後の路面状況 (作業基準) |
| 3 除排雪業者やオペレータの対応 (態度、技術力) |                   |
| 4 その他                     |                   |



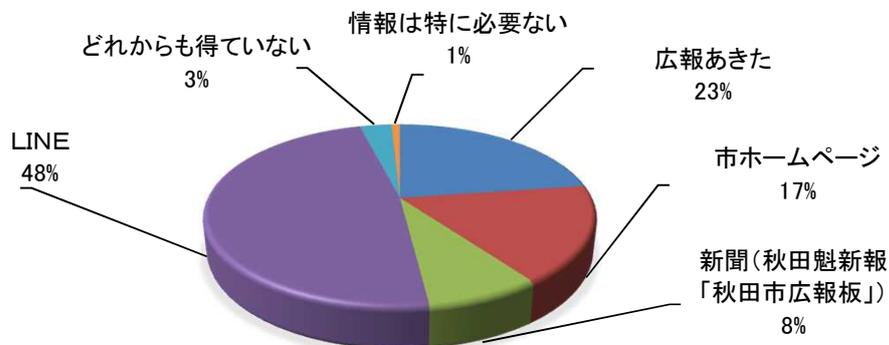
【その他の自由記載】

- ・降雪量が少なく判断できない。
- ・歩道に雪が寄せられて歩行者が車道を歩いていた。



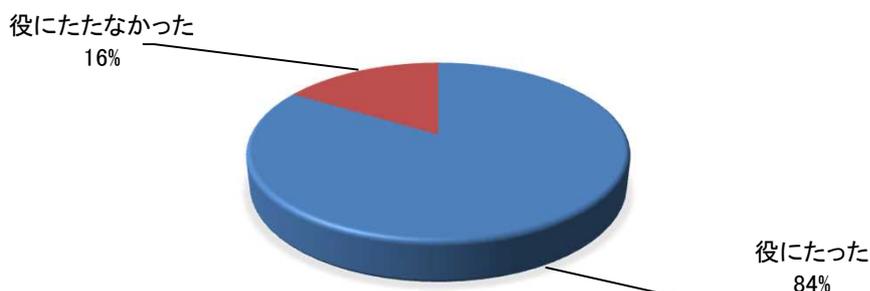
問9 市の除排雪に関する情報はどこから得ましたか。(複数回答可)(回答数 725件)

- 1 広報あきた      2 市ホームページ      3 新聞(秋田魁新報「秋田市広報板」)  
4 LINE (問10へ)      5 どれからも得ていない      6 情報は特に必要ない



問10 問9で4(LINE)を選択した方へ、情報提供は役に立ちましたか。(回答数 368件)

- 1 役にたった      2 役にたたなかった

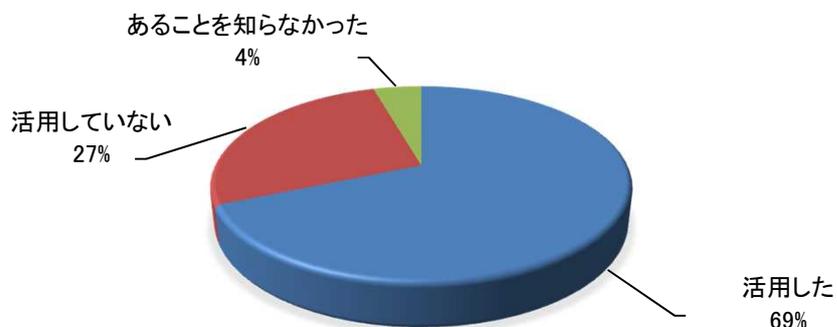


問11 問10の理由をお聞かせください。(回答数 192件)

- (役にたった)  
・タイムリーな情報を得ることができた。  
・作業の日程や状況が分かりやすかった。
- (役にたたなかった)  
・雪が少なく見る事がなかった。  
・情報が少ない。  
・見にくい。

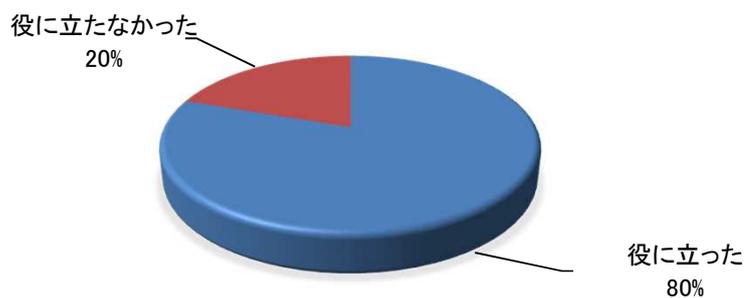
問12 除雪作業車両追跡MAP(GPS)による除雪作業の情報を提供していますが、昨冬はこのMAPを活用しましたか。(回答数 472件)

- 1 活用した
- 2 活用していない
- 3 あることを知らなかった



問13 GPSによる除雪車両の情報提供はどう感じますか。(利用していない方は回答不要)(回答数 360件)

- 1 役に立った
- 2 役に立たなかった



問14 問13の理由をお聞かせください。(回答数 203件)

(役にたった)

- ・除雪による混雑状況の予測やルート選択がしやすかった。
- ・リアルタイムで情報を得ることができた。

(役に立たなかった)

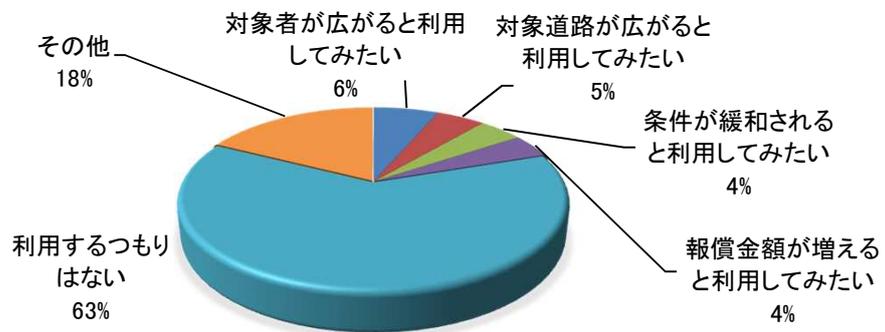
- ・雪が少なく見る事がなかった。
- ・除雪車の現在位置よりも今後の作業経路を知りたい。
- ・見にくい。

問15 令和5年度(昨冬)から新たに実施した、有償ボランティア制度についてどのようにお考えですか。(複数回答可)(回答数 479件)

【制度内容】

- (1) 対象者 町内会、企業、その他地域で活動する団体
- (2) 対象道路 除雪対象路線のうち私道
- (3) 条件 自己所有の除雪機を使用する場合は100m以上、スノーダンプ等の人力で行う場合は50m以上除雪すること。
- (4) 報償金 400円/m(1団体の上限10万円)

- 1 対象者が広がると利用してみたい
- 2 対象道路が広がると利用してみたい
- 3 条件が緩和されると利用してみたい
- 4 報償金額が増えると利用してみたい
- 5 利用するつもりはない
- 6 その他



【回答を選んだ理由】

(対象者が広がると利用してみたい)

- ・個人も対象としてほしい。
- ・B型就労継続支援施設の利用も検討してほしい。

(対象道路が広がると利用してみたい)

- ・市道も対象にしてほしい。
- ・間口も対象にしてほしい。

(条件が緩和されると利用してみたい)

- ・私道の長さを緩和してほしい。
- ・一人世帯の高齢者等の自宅前市道や自宅も含めてほしい。

(報償金額が増えると利用してみたい)

- ・個人の除雪機を活用し、ガソリン代をいただけるなら利用したい。
- ・諸経費を差し引いて最低賃金以上になるなら利用したい。

(その他)

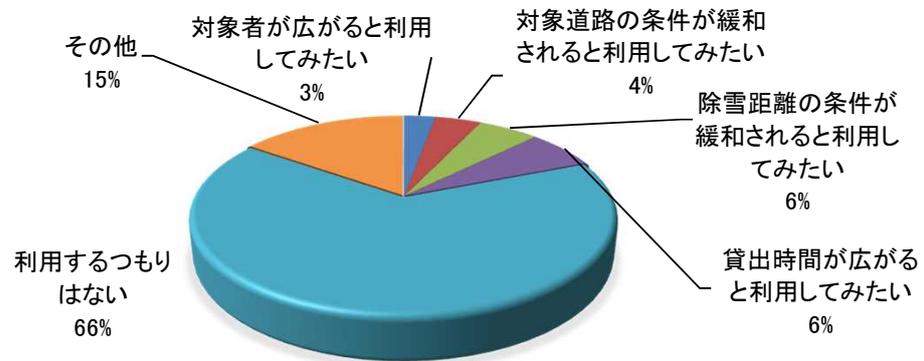
- ・制度を知らなかった。
- ・自宅まわりの除雪で手一杯である。
- ・どのように距離を計測するのか不明
- ・私道を除雪するのに税金を使うのはおかしい。

問16 令和5年度(昨冬)から新たに実施した、コミュニティセンターに配置している小型除雪機を希望する時間と場所に配達する制度についてどのようにお考えですか。(複数回答可)  
(回答数 453件)

【制度内容】

- (1) 対象者 町内会又は個人
- (2) 対象道路 除雪対象路線のうち市道および私道
- (3) 条件 (2)の道路を合計100m以上除雪すること。
- (4) 貸出時間 午前9時から午後4時(半日又は1日単位)

- 1 対象者が広がると利用してみたい
- 2 対象道路の条件が緩和されると利用してみたい
- 3 除雪距離の条件が緩和されると利用してみたい
- 4 貸出時間が広がると利用してみたい
- 5 利用するつもりはない
- 6 その他



【回答を選んだ理由】

- (対象者が広がると利用してみたい)
  - ・高齢者が増えるなか良い試みだと思う。
  - ・皆で協力したい。
- (対象道路の条件が緩和されると利用してみたい)
  - ・間口や敷地内でも使いたい。
  - ・県道も対象ならありがたい。
- (除雪距離の条件が緩和されると利用してみたい)
  - ・距離条件はなくしてほしい。
  - ・距離だけでなく積雪深も考慮してほしい。
- (貸出時間が広がると利用してみたい)
  - ・現行の貸出時間では平日利用ができない。
  - ・早朝、夜間に利用したい。一日単位で借りたい。
- (その他)
  - ・制度を知らなかった。
  - ・コミセンが遠く、利用が困難である。
  - ・操作に不安がある。
  - ・排雪する場所がないため、利用困難

問17 本市の現行の補助等の制度(いずれも条件あり)について、意見をお聞かせください。  
(回答数 136件)

【現行の補助等の制度】

- ① 町内会の除排雪時のダンプトラック又は積込機械(いずれも運転手付き)の貸出し
- ② 小型除雪機械貸付制度(ハンドガイド)
- ③ 地域のコミセンでの小型除雪機の貸出し
- ④ 町内会が小型除雪機を購入する際の補助(R5年度新設)
- ⑤ 個人又は町内会が除雪機を使用する際の燃料補助

【自由記載の内容】

- ・制度を知らなかった。周知方法を工夫した方が良い。
- ・雪捨て場がないでの活用方法が分からない。
- ・高齢者がほとんどのため、操作できる人間がいない。
- ・貸出や購入への補助ではなく、除雪実績に応じた補助にできると費用対効果は高い。
- ・町内会での自助努力も必要でよい制度である。
- ・燃料費補助は非常にありがたい。

問18 将来に向けて持続可能な除排雪に取り組むためには、市民、事業者、市(行政)が一体となり、それぞれの役割を担うことが必要であると考えますが、市民協働による除雪体制を構築するために、それぞれの役割等について意見をお聞かせください(三者の役割、市民および事業者の協力内容、市(行政)の果たすべき責任等)。(回答数 166件)

【自由記載の内容】

- 「家の前の道路はやるから、家の前に積まれた雪は各自で寄せてね」で、いつ来るかも分からず、うず高く積まれた雪を見せつけられてはやる気が起きない。「この日この時間を目処に行くから」くらいのアナウンスが欲しい。
- ・除雪の場所の確保がすべて  
市民が協力したくても、雪を捨てる場所がない。  
各地点に雪山場所を指定してもらおうと、協力する人も増えると思う。
  - ・当町内会は、各世帯が自宅前市道は自分で除雪するという文化が以前からある。また、高齢者等、除雪が困難な世帯への支援も自然に行われている。  
市道除雪をすべて市に頼るのではなく、まず住民としてできることを実行すべきではないか。その上で、苦情、要望を出すべきと考える。
  - ・市民が可能な範囲で行う除雪協力は重要  
車道に雪を捨てている市民を見かけるとモラルの問題を感じる。
  - ・住宅街の道路は、個人が全く除雪せず除雪車が来るのを待つのではなく、各自家の前くらいは除雪すべきだと毎年感じる。幹線道路から住宅街に入った途端ひどい雪の量で運転が怖い。岩見三内の方々は個人の除雪もすごいと聞いている。秋田市の人もそういう意識を持ってほしい。  
行政はよくやってくれていると思う。年々早く、持って行く雪の量も増え、よくなっている。

問19 新しく作ってほしい制度や、除排雪に関してのご意見(改善点、アイデア等)がありましたら、お聞かせください。(回答数 178件)

【自由記載の内容】

・このようなアンケートを、雪の少なかった今年実施するのはあまり意味がないと思う。ある程度雪のあった年でなければ、問題点なども見えてこない。  
そんな中、マンホール周りが傷付いたり、家の塀を破壊されるといった事象が発生している。雪が降る前の事前調査などを実施していただきたい。

・降った雪は寄せる事はできても捨てることができず、多くの家庭が困っている事にも目を向けていただけたらと思う。

・除雪で間口に残された雪を悪びれもせず道路に戻す人間を何とかできないか。委託業者がキレイに除雪してくれたのに、除雪後の道路に雪を投げる人間のせいで路面が凸凹になり、せつかくの作業が台無しになっているケースが散見され、残念に思う。

・間口除雪の利用可能条件の緩和  
間口を除雪した後に除雪車が置いていく雪に困った。  
持病により除雪困難である 現行では年齢制限に当てはまらない為

・除雪して頂いていることは感謝しています。除雪の初動が良かったのに結果が除雪車が来なかった方が良かったと思う状態だったのは非常に残念でした。毎年、自宅前の除雪は自宅敷地と道路の半分まで綺麗にして市に協力しているつもりでした。除雪業者の問題かも知れませんが、これだったら以前の除雪のタイミングは遅いけど時間をかけて綺麗にやってくれた方が良かったとも思いました。高齢者が増えているのに塊をどっさり置いていくのは考えられないことです。

・一部の市民の過剰な要求などには毅然とした態度で対応してほしい。  
限られた市の財源を、道路除排雪で使い過ぎるのもいかなものか。

・県南部で見られる地下水利用の融雪設備や、札幌で見られる家庭用の電気利用による融雪設備を設置する際の補助金、ロードヒーター設置時の補助金など、「寄せる。運ぶ」から「寄せる、融かす」に移行したい。  
雪寄せは苦ではないが、捨てるところがなくなってきたときが重労働となる。